

2015年3月25日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

**野村ホールディングス、
「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」
証券カテゴリーのゴールドパートナーに決定
～日本の“挑戦”を応援します～**

野村ホールディングス株式会社(グループCEO:永井浩二)は、このたび、2020年に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020大会」)のゴールドパートナーに決まりました。ゴールドパートナーは同競技大会における国内最高位のスポンサーシップ・ステータスです。当社は、証券カテゴリー唯一のゴールドパートナーとして、今後2020年末までの6年間、大会の成功のために尽力し、オリンピックおよびパラリンピックの日本代表選手団の活躍を応援していきます。

東京2020大会は、「スポーツには、世界と未来を変える力がある」というビジョンを掲げています。その骨子は、「大会に関わるすべての人が自己ベストを目指し、そこで生まれた変革を未来につないでいく」ことであり、そこにはさまざまな挑戦があります。現在、「変革と挑戦」を掲げる当社は、大会のビジョンに共感し、挑戦するアスリート、企業、そして日本を応援し、大会の成功に貢献していきます。

グループCEOの永井浩二からのメッセージは次のとおりです。

「このたび、ゴールドパートナーとして、東京2020大会へ向けたアスリートの挑戦を応援することができ、とても光栄に思います。経済効果が大きいオリンピック・パラリンピックは、日本の経済再興の起爆剤でもあります。当社は、自己ベストを目指すアスリートだけでなく変革に挑戦する企業もサポートしていくことで、大会の成功および日本の経済成長や社会の発展に貢献したいと考えています。」

東京2020大会ゴールドパートナーの契約に先立ち、当社グループCEO永井浩二は公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の森喜朗会長と会談し、その席で野村ホールディングスが大会の成功のために最大限の貢献をすることを表明しました。



以上